

第7回スポーツファシリティーズ大賞（日本スポーツ施設協会会長賞）

受賞名：もりやまエコパーク交流拠点施設

受賞者：（株）佐藤総合計画 関西オフィス

【受賞理由】

既存の施設（体育館）を活かし、それを取り巻くように温水プール・温浴施設・環境学習施設を回廊状に増築した交流拠点施設。一枚の大きな折れ屋根の下にびわ湖畔の田園風景を360度眺められる開放的で居心地の良い空間を実現、その他、以下の点が評価された。

- 難しい地盤条件のもと、地域住民のための健康・スポーツ施設であると同時に循環型社会の構築に向けた環境活動の発信拠点として整備している。
- 空調・温水プール熱源システムは、環境センターの排熱利用が可能であり、プール保温、プール暖房空調、プールサイド床暖房、温浴施設の保温エネルギーに利用されている。また、排熱の有効利用により、CO₂ 排出量約46%の削減が可能なシステムを構築している。
- 施設のホームページやSNSなどを活用して積極的に活動情報やイベント情報を発信し、利用者数を伸ばしている。温水プールは日本水泳連盟公認プールに準拠しており、遊泳・競泳両方に対応。地域連携として近隣中学校水泳部への支援プログラムも組み込んでおり、未来のオリンピック選手育成に注力している。



<概要>

施設名称：もりやまエコパーク交流拠点施設

施設概要：水泳場・スポーツの練習場・事務所・公衆浴場

敷地面積：13,790.54 m²

施設面積：建築面積 3,771.11 m²、延床面積 3,790.00 m²

竣工年月日：2021年4月10日

評価実績等：日本建築家協会「JIA 優秀建築選 2023」に選出